

シニア産業カウンセラー養成講座について

【シニア産業カウンセラーとは】

日本産業カウンセラー協会では「産業カウンセラー」の上位資格として、より実践力を持ち専門的な知識を備えていると認められる「シニア産業カウンセラー」を設定しています。

【目指すシニア産業カウンセラー像】

協会では、3つの活動領域（1. メンタルヘルス対策への支援、2. キャリア形成への支援、3. 職場における人間関係開発・職場環境改善への支援）に対応できる、プロフェッショナルとして社会に通用する経験と専門性を十分に備えたカウンセラーの輩出を目的としています。

【シニア講座受講資格】

産業カウンセラー資格を有し、協会に資格登録をしている会員

【受講の特徴】

シニア産業カウンセラー養成講座は、産業カウンセラー養成講座と異なり、全国の支部で自由に申込・受講できます（ただし、定員を超えている場合は抽選となります）。受講者のみなさまは、3年から5年をかけてじっくり学んでいただき（個人差があります）、より高い実践力と知識を身につけます。

詳しくは本部HP（<https://www.counselor.or.jp/course/newcourse/tabid/326/Default.aspx>）をご覧ください。

2024年度中部支部開講日程

おおむね開講日の3か月前1日～10日が受付期間になります。（逐語2期は6か月前）

開講日	No.	科 目	受講料	申込月
4月27日(土)・28日(日)	18	ファシリテーションとグループ・ワークの実践的理解(2日間)	31,900円	1月
5月3日(金祝)・4日(土)	11-2	逐語記録・事例報告の作成と検討(2期) (2日間)	31,900円	12月
6月8日(土)	14	コミュニティアプローチ	16,500円	3月
9月16日(月祝)	11-1	【ZOOM】逐語記録・事例報告の作成と検討(1期)	16,500円	6月
10月12日(土)・13日(日)	11-3	逐語記録・事例報告の作成と検討(3期) (2日間)	31,900円	7月
10月26日(土)	22	【ZOOM】レポート・報告書作成の研究的視点と実践的理解	16,500円	7月
11月23日(土祝)・24日(日)	13	自己理解の深度化(ベイスック・エンカウンター・グループ体験)	47,300円	8月
11月24日(日)14-17時	23-2	【ZOOM】産業カウンセラー倫理の実践的理解	8,250円	8月
2月22日(土)・23日(日)	11-2	逐語記録・事例報告の作成と検討(2期) (2日間)	31,900円	7月
3月16日(日)	11-1	【ZOOM】逐語記録・事例報告の作成と検討(1期)	16,500円	12月
日程調整中	6	【ZOOM】精神医学・心身医学の実務		

*No.23-1,23-2のみ3時間、その他は10～17時になります。

【2024 年度開講の各講座の紹介】

	No.	科 目	研 修 内 容
【素養的能力】 これからシニア講座を受講する方に 	22	レポート・報告書作成の研究的視点と実践的理解	産業カウンセラーは、様々な目的に応じて文章を作成することが求められます。この講座では、企画書、報告書、課題レポート、事例報告作成などに必要な視点と、どのような形で内容を構成すればいいのかを客観的・論理的に表現するスキルを習得できます。
	23-2	産業カウンセラー倫理の実践的理解	産業カウンセラーはこころの健康の専門家として倫理順守することは必須です。産業カウンセラーに必要な知識および技量、行動基準などを学びます。 *シニアを目指す人だけでなく、産業カウンセラーとして活動する方には必要な内容になります。
【信頼され影響力を持つ能力】 カウンセリング力を向上させるために 	6	精神医学・心身医学の実務	産業カウンセリングの限界を理解し、病理性・疾病性が疑われるケースに対する組織内での支援体制の構築、医療機関へのリファーとその後の連絡調整、復職支援などに関して実践的な対応能力を獲得することを目的としています。
	11-1	逐語記録・事例報告の作成と検討(1期)	逐語(1期)は逐語記録、対話分析、事例報告の意義、作成・検討の仕方についての概論、シニア産業カウンセラーとしての心構えと逐語記録、事例報告の重要性を学びます。
	11-2	逐語記録・事例報告の作成と検討(2期)	逐語(2期)は各自が実施したカウンセリング事例について事例報告および正確な逐語記録を作成するスキルを学びます。 (逐語2期は1期修了者の受講となります)
	11-3	逐語記録・事例報告の作成と検討(3期)	逐語(3期)はライブ実習として受講者同士で30分程度の面接実習を行い、面接能力を確認します。
	13	自己理解の深度化(ベシック・エンカウンター・グループ体験)	産業カウンセラーの基本的な姿勢として、自らのパーソナリティ特性、価値観、体験過程の自己理解と、他者理解の体験を深め、3つの基本的態度および人間尊重の姿勢を培う講座になります。 本講座は2日間(9時間×2日=18時間)で行います。
【人間関係・組織開発を支援する能力】 	14	コミュニティー・アプローチ	個人心理臨床的アプローチから環境との適合性の調節、さらにはシステムに対する介入へと専門性の枠を上げようとする時、重要となる考え方や方法・手段などを理解し、講義とグループによる事例の検討を通じて、実践的な事例対応能力を身につけます。
	18	ファシリテーションとグループワークの実践的理解	産業カウンセラーには、個人カウンセリングだけでなく、グループ・ワークや実際の職場のミーティング等の集団を対象としたインストラクターやファシリテーターを担うことも期待されます。そのためのグループ・ワークの基本的理論、実施上の留意点、ファシリテーションの理論と技能を実践的・体験的に身につけることができます。

No.22,23-1,23-2 は、シニア講座受講をお考えのみなさまが最初に受講する科目となります。

【シニア講座受講までの流れ】

1. 受講申し込み→確定までの流れ

本部ホームページからマイページに進んでいただき、WEB申し込みになります。
(電話、郵送申し込みは受け付けません)

【事前準備】

あらかじめ会員マイページに個人で登録しておいていただく必要があります

- 1) 申し込み期間は講座開講3か月前の1日～10日(定員を超える場合は抽選)
- 2) 本部抽選後、受講候補者には15日ごろに入金案内(兼:受講候補連絡)をします
連絡前に入金されても無効になります。必ず本部の受講候補確定後(文書到着後)に入金してください。
- 3) 受講当該支部で入金確定後、開講案内を送ります。
- 4) 講座により事前課題があります。締め切りまでに提出がない場合、受講ができません。
- 5) キャンセルなどについては約款に基づいて処理していきます。
本部シニア講座のリーフレットをご覧ください。

2. 研修直前→研修当日まで

- 1) 事前に配布資料がある場合は、配信されるPDFを各自印刷の上、当日ご持参ください。
- 2) 事前課題が当日提出の場合、印刷した状態でお持ちいただき受付に提出いただきます。
- 3) 当日欠席する場合は、文書にある携帯にご連絡ください。

3. 研修後

- 1) 受講者には当日「修了レポートについて」をお配りし、支部事務局よりアンケートの配信を行います。発信された支部に修了レポート、アンケートを提出してください。
- 2) 修了レポート、アンケートには締め切りがあります。提出されない場合は評価をいただくことができず、修了とみなされません。

シニア講座受講に際し、ご不明な点については本部ホームページをご確認いただくか、お近くの事務局、中部支部事務局までお問合せ下さい。

一般社団法人日本産業カウンセラー協会 中部支部

〒461-0005

名古屋市東区東桜1丁目9番26号 IKKO パーク栄ビル 4階

TEL:052-618-7830 FAX:052-957-5651

E-mail:chb-senior@counselor.or.jp

担当 加藤(9:00～15:15)